

2013年8月23日(金)

環境に配慮した輸配送サービスの利用拡大を目指して

日本初『輸配送（貨物自動車）』契約ガイドライン を制定しました

～荷主が、評価された貨物運送事業者を優先採用する仕組みを構築～

グリーン購入ネットワーク（本部：東京・中央区、会長：平尾雅彦）は、2013年8月に「GPN-GL19 輸配送（貨物自動車）」契約ガイドラインを制定いたしましたのでご案内申し上げます。

本ガイドラインの制定により、評価された貨物運送事業者の信頼における環境情報（主に、環境経営や燃費情報）を開示し、荷主が環境負荷低減に取り組む貨物運送事業者を優先的に採用することで輸配送分野における温室効果ガス削減に貢献する仕組みを構築いたしました。

加えて、荷主がグリーン購入の一環として取り組むべき項目（39項目）を整理し、その内容に基づき、荷主が輸配送の環境取組を社内外にアピールできる仕組み（GPN 輸配送シンボルマークの活用）も提供いたします。9月30日（月）より、環境配慮型商品検索総合サイト「エコ商品ねっと」にて貨物運送事業者の環境情報を開示いたします。

**GPN 輸配送シンボルマーク**

◆ガイドライン策定の経緯

地球温暖化がますます深刻化する中、あらゆる分野において CO₂ 排出量の削減が求められています。日本の温室効果ガスの部門別排出量の内訳では、1 位が産業部門 35%、2 位が運輸部門で 19%を占めており、産業部門の排出量は減少しているものの輸配送部門の排出量は増加傾向を示しています。これらの状況を踏まえ、改正省エネ法などの環境関連法では一定規模以上の荷主及び貨物運送事業者は、CO₂ 排出量の算定報告と削減目標等を定期的に報告することが求められています。また、荷主が貨物運送事業者に対して燃費情報の提供などを求める動きも出てきています。

以上を踏まえて、グリーン購入ネットワークでは、①貨物運送事業者の信頼における燃費情報やその他環境の取り組みを開示し、②荷主に積極的に選定してもらうための仕組みと、③荷主がグリーン購入の一環として取り組むべき項目を整理し、荷主にも貨物輸送事業者にも活用できるガイドラインを取り纏めました。

ガイドラインの策定にあたっては、2012年7月より研究会でガイドライン策定の可能性を検討し、2013年4月より企業・行政・民間団体のメンバーで構成するタスクグループで案を作成し、この度、制定いたしました。

なお、ガイドラインの策定にあたっては、環境関連法規を含め以下の各種制度との整合を図り、荷主向けのガイドラインとして取り纏めました。

東京都「東京都貨物輸送評価制度」／一般社団法人東京都トラック協会「グリーン・エコプロジェクト」／

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会「グリーンロジスティクスチェックリスト」／

公益社団法人交通エコロジー・モビリティ財団「グリーン経営認証制度」 ほか

◆「輸配送（貨物自動車）」契約ガイドライン（本文のみ）

1. ガイドラインの対象範囲

主に、行政や企業が契約する、貨物自動車による物品等の運送契約全般

2. ガイドライン項目

物品等の運送契約にあたっては、下記の事項を考慮することが大切です。

- 1) 荷主は、輸配送分野（貨物自動車）における環境対策を行い、サプライチェーン全体を考慮し、自社の責任として捉え、物流等取引先を巻き込んだ取組を行いましょう。
- 2) 荷主は、貨物運送事業者の信頼性や透明性を考慮して、環境経営や安全性、環境取組における第3者評価を受けた貨物運送事業者を選択することが重要です。

◆ガイドライン全文の入手方法

ガイドラインの詳細は、GPN ホームページ (<http://www.gpn.jp/>) でご紹介します。ガイドラインは「本文」と「背景説明」で構成され、背景説明ではさらに詳細な情報を提供しています。

◆ガイドラインのポイント

① 荷主自らの取組把握

ガイドライン項目1)

⇒荷主がグリーン購入の一環として取り組むべき項目（39 項目）をチェックリスト形式にて提示。荷主は、チェックリストに基づき取組状況を把握し、全体の 6 割以上（対象外の項目を除く）をクリアしている場合において、輸配送シンボルマークを利用したアピールが可能。

② 貨物運送事業者の取組把握・選定

ガイドライン項目2)

⇒貨物運送事業者の信頼性や安全性、環境取組（主に、環境経営や燃費取組）の観点から、一定の品質※を担保している貨物運送事業者の情報を「エコ商品ねっと」にて情報開示。

荷主は、「エコ商品ねっと」において情報検索・閲覧し、事業者を選定。更に詳細な情報は、GPN 事業者評価チェックリスト（輸運送/貨物運送事業者向け）にて確認が可能。

※一定の品質とは、環境マネジメントシステム認証（ISO14001、グリーン経営認証、エコアクション 21、KES、エコステージ、その他の地方版 EMS を含む）や、燃費取組（東京都貨物輸送評価制度、グリーン・エコプロジェクトなど）の第3者による評価を指す

【環境経営】及び【燃費取組】の掲載条件のいずれかを満たす貨物運送事業者は、以下に示す GPN タイプ別に区分し、「エコ商品ねっと」に掲載が可能です。環境経営及び燃費取組の両方に取り組む貨物運送事業者の露出度を高め、荷主と貨物運送事業者を結び付けるビジネスマッチングの場を提供します。

「エコ商品ねっと」における貨物運送事業者の GPN タイプ表示

GPN タイプ	環境経営	燃費取組
Type A	○	○
Type B	—	○
Type C	○	—

◆「エコ商品ねっと」での情報提供 全分野 15,651 商品を掲載中

新しいグリーン購入ガイドラインに沿った貨物運送事業者の環境情報は、9月30日13時より「エコ商品ねっと」<http://www.gpn-eco.net/>にて順次掲載します（登録期間は8/28～9/12）。

【本件についてのお問い合わせ】

グリーン購入ネットワーク事務局 麴谷和也、堀田園江 TEL. 03-5642-2030

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9階 HP: <http://www.gpn.jp/>